



2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月12日

上場会社名 株式会社ビザスク 上場取引所 東
 コード番号 4490 URL http://visasq.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 端羽 英子
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 小風 守 TEL 050-3733-8513
 四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有（会社HPに記載）
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年2月期第1四半期の連結業績（2024年3月1日～2024年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	2,520	18.1	385	-	378	-	60	-
2024年2月期第1四半期	2,134	8.8	△82	-	△92	-	△112	-

（注）包括利益 2025年2月期第1四半期 121百万円（-％） 2024年2月期第1四半期 △32百万円（-％）

	調整後EBITDA		1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	332	116.4	△0.72	-
2024年2月期第1四半期	162	△42.4	△19.58	-

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2025年2月期第1四半期	6,638		436		5.6
2024年2月期	7,293		302		3.2

（参考）自己資本 2025年2月期第1四半期 369百万円 2024年2月期 236百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年2月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2025年2月期	-	-	-	-	-
2025年2月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	取扱高		営業収益		調整後EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当 り当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,417	10.0	9,724	8.4	435	△65.3	600	-	550	-	50-100	-	5.4-10.8

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 除外 ー社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期1Q	9,236,650株	2024年2月期	9,204,850株
② 期末自己株式数	2025年2月期1Q	75株	2024年2月期	75株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年2月期1Q	9,220,268株	2024年2月期1Q	9,157,938株

(5) 指標の算式

調整後EBITDA：営業利益＋減価償却費及びのれん償却費＋株式報酬費用－Coleman社ソフトウェア開発費に関する減損損失

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、2024年7月12日に開示した「業績予想に関するお知らせ」などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

補足資料

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年2月期	—				
2025年2月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

B種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年2月期	—				
2025年2月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業の良好な収益環境や期待成長率の高まりを背景に、設備投資の拡大傾向が続くとみられ、また、人手不足への対応もあり、デジタル化・省人化投資が見込まれるほか、半導体や脱炭素に関する政府支援も投資の呼び水となるとみられています。欧米経済は、物価高や金融引き締めの影響はあるものの、実質賃金の上昇や財政出動によって経済成長が支えられています。

このような状況の下、当第1四半期連結累計期間における知見プラットフォーム事業はおおよそ業績予想の想定通りに推移しております。

国内事業法人向け事業（国内における事業会社を主要顧客とする事業領域）は、前年同期間と比べて約20%の取扱高成長となりました。様々なプロダクトを顧客に提案・提供できるよう組織体制を見直したことや、既存顧客内の需要を掘り起こす取り組みを進めております。

国内ENS事業（国内におけるコンサルティング・ファーム、金融機関等を主要顧客層とする事業領域）は、前年同期間と比べて約25%の取扱高成長となりました。主要顧客であるコンサルティング・ファーム等における好調な需要を背景として、国内外エキスパートのマッチングが増加しており、特に、海外エキスパートも含めた当社の有する全エキスパートを顧客にご提案するシステムが実運用段階に入ったことで、海外知見に対する需要を円滑に取り込むことができるようになっております。

海外ENS事業（海外におけるコンサルティング・ファーム、金融機関等を主要顧客層とする事業領域）は、前年同期間と比べて約7%の取扱高成長となりました。前年の下期にかけてマクロ環境の影響を受けて業績が低迷しておりましたが、当期においては自助努力による収益性回復を目指して、営業活動強化などの施策を行っております。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末時点で登録者数は65万人超、取扱高（※1）3,716百万円となりました。

また、当第1四半期連結累計期間における営業収益は2,520,976千円（前年同期比18.1%増）、営業利益385,589千円（前年同期は営業損失82,505千円）、経常利益378,674千円（前年同期は経常損失92,015千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益60,542千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失112,118千円）、調整後EBITDA（※2）は332,712千円（前年同期比116.4%増）となりました。

なお、当社グループは知見プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（※1）取扱高：当社の知見プラットフォーム事業において当社が顧客から得た対価（知見提供取引毎に顧客と合意した値引控除前の数値であり、アドバイザーへの謝礼を含みます）の合計

（※2）調整後EBITDA：営業利益＋減価償却費及びのれん償却費＋株式報酬費用－Coleman社ソフトウェア開発費に関する減損損失

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は6,638,532千円となり、前連結会計年度末に比べ655,334千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が219,977千円、売掛金及び契約資産が380,498千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は6,202,077千円となり、前連結会計年度末に比べ789,593千円減少いたしました。これは主に、契約負債が339,265千円、賞与引当金が238,942千円及び未払法人税等が167,439千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は436,454千円となり、前連結会計年度末より134,259千円増加いたしました。これは主に、当第1四半期連結累計期間に親会社株主に帰属する四半期純利益60,542千円を計上したこと、為替換算調整勘定が60,963千円増加したことによるものであります。

（3）継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、当第1四半期連結累計期間において親会社株主に帰属する四半期純利益を計上しているものの、前連結会計年度に多額の減損損失を計上した結果、前連結会計年度末に財務制限条項に抵触していることに鑑み、当第1四半期連結会計期間末では未だ継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しているものと認識しております。

一方で、当社は当該事象又は状況への対応策として、期限の利益喪失請求を行わないことにつき取引銀行より書面による承諾を得ております。また、事業計画に基づく今後1年間の資金繰りについて現在の手元資金も踏まえて検討したところ、2025年5月末までは十分な資金を有することが見込まれると判断しております。

以上から、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,306,994	4,087,017
売掛金及び契約資産	2,220,709	1,840,210
その他	454,219	456,968
貸倒引当金	△13,774	△15,970
流動資産合計	6,968,148	6,368,225
固定資産		
有形固定資産	33,953	33,212
投資その他の資産	291,765	237,095
固定資産合計	325,718	270,307
資産合計	7,293,867	6,638,532
負債の部		
流動負債		
買掛金	314,145	236,124
1年内返済予定の長期借入金	425,687	450,375
未払金	365,491	365,866
未払法人税等	231,583	64,144
契約負債	2,072,055	1,732,789
賞与引当金	417,443	178,500
その他	287,632	319,836
流動負債合計	4,114,039	3,347,637
固定負債		
長期借入金	2,873,562	2,748,625
繰延税金負債	4,069	6,139
その他	—	99,675
固定負債合計	2,877,632	2,854,440
負債合計	6,991,671	6,202,077
純資産の部		
株主資本		
資本金	467,710	476,100
資本剰余金	9,240,666	9,243,970
利益剰余金	△12,753,162	△12,692,620
自己株式	△278	△278
株主資本合計	△3,045,064	△2,972,828
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,281,066	3,342,029
その他の包括利益累計額合計	3,281,066	3,342,029
新株予約権	66,193	67,253
純資産合計	302,195	436,454
負債純資産合計	7,293,867	6,638,532

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
営業収益	2,134,488	2,520,976
営業費用		
役員報酬	33,316	16,036
給料及び手当	908,922	1,000,735
賞与引当金繰入額	142,015	176,872
支払報酬	63,521	106,426
その他	1,069,217	835,315
営業費用合計	2,216,994	2,135,386
営業利益又は営業損失(△)	△82,505	385,589
営業外収益		
受取利息	8	8
受取家賃	4,925	6,507
補助金収入	297	334
受取還付金	—	36,286
その他	—	3,058
営業外収益合計	5,230	46,194
営業外費用		
支払利息	9,011	9,512
為替差損	5,569	2,549
売上税返還損失	—	41,048
その他	160	—
営業外費用合計	14,741	53,110
経常利益又は経常損失(△)	△92,015	378,674
特別損失		
減損損失	—	195,444
その他	—	0
特別損失合計	—	195,444
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△92,015	183,230
法人税、住民税及び事業税	36,944	50,760
法人税等調整額	△16,841	71,927
法人税等合計	20,102	122,688
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△112,118	60,542
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△112,118	60,542

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△112,118	60,542
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	79,427	60,963
その他の包括利益合計	79,427	60,963
四半期包括利益	△32,690	121,505
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△32,690	121,505
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年3月1日 至 2023年5月31日）
当社グループは、知見プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
- II 当第1四半期連結累計期間（自 2024年3月1日 至 2024年5月31日）
当社グループは、知見プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前第1四半期連結累計期間（自 2023年3月1日 至 2023年5月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

(単位：千円)

日本	米国	合計
1,163,011	971,477	2,134,488

- (注) 1. 営業収益は、顧客と契約している当社グループ法人の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。以下、(2)も同様であります。なお、「米国」にはColeman Research Group, Inc. が分類されております。
2. なお、上記営業収益はすべて「顧客との契約から生じる収益」であり、その他の収益はありません。

(2) 営業利益

(単位：千円)

日本	米国	合計
304,212	△386,718	△82,505

(3) 減損損失

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 2024年3月1日 至 2024年5月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

(単位：千円)

日本	米国	合計
1,375,635	1,145,340	2,520,976

- (注) 1. 営業収益は、顧客と契約している当社グループ法人の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。以下、(2)も同様であります。なお、「米国」にはColeman Research Group, Inc. が分類されております。
2. なお、上記営業収益はすべて「顧客との契約から生じる収益」であり、その他の収益はありません。

(2) 営業利益

(単位：千円)

日本	米国	合計
362,081	23,507	385,589

(3) 減損損失

Coleman Research Group, Inc. が保有している固定資産について、収益性が低下しているため、回収可能価額をゼロとして、帳簿価額の全額を減損損失として計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては195,444千円であります。